２０１８年　７月　発行　　Ｎｏ．４６号　　＊ブログ:北野のり子 検索　　＊議員団ホームページ:共産党川西

＊議員団控室　Tel 740-1111
＊日本共産党川西市委員会
川西市平野2－1－3
Tel 792－2164

北野の活動をお知らせしています。

北野のり子だより

くらし・福祉をささえるまちへ
子育て応援します

6月 大阪府北部を震源とする地震・7月 西日本豪雨

防災

6月18日に大阪府北部を震源として発生した地震により、高槻市に於いて、コンクリートブロック塀が倒壊し死亡する事故が発生しました。また、7月、西日本を襲った記録的な豪雨が各地に甚大な被害を与え、被害を受けた方々に心よりお見舞い申し上げます。

基準に満たない学校施設等ブロック塀撤去（16箇所）

市内に於いては、6月18日、震度5弱の地震が発生し、能勢電鉄運転停止中に気分不良で2名が病院に搬送されましたが、いずれも軽症。住宅被害も軽微な被害だと報告を受けています。しかし、市内の学校施設等コンクリートブロック塀調査を行ったところ9小学校（川西・桜が丘・川西北久代・緑台・陽明・明峰・東谷）、2幼稚園（久代・加茂）、2保育所（川西・川西北）の計16箇所が建築基準法不適合だということが判りました。また、文化会館大ホールや中央図書館の天井の不具合により、文化ホールは、6月19日で閉館。図書館は、改修工事のため7月20日まで完全閉館。今月12日開催の議会運営委員会で3970万円の補正予算を組み対応することが報告されました。

7月5日～豪雨で避難勧告が発令されました。多田院では、猪名川の水位が氾濫危険水位の7．20mを超え、最高水位7．51mに達する状況でした。

私が加入している鼓ケ丘自治会では、役員が手分けし、地震発生直後及び5日夜に避難行動要支援の登録者宅を中心に訪問、電話で安否確認を行い、市へ報告しました。また、土砂崩れの影響を受ける可能性があるお宅には、警戒するよう直接呼びかけました。

市内全域では、57世帯117名が避難され、一時避難所でもある鼓ケ丘公民館は、1世帯3名が自主避難されました。

今回の豪雨で自治会地内では、人的被害はありませんでしたが、土砂崩れが数件、水路に土砂やごみが堆積し、市道49号線（吉田街道）に石や枝、泥水が流れ込むというこれまであまり経験したことがない状況が発生しました。

日本共産党は、6日対策本部を設置・救援募金を呼び掛けています。

募金は、郵便振替口座に送金をお願いします。

▶口座番号
００１７０－９－１４０３２１
▶加入者氏名
日本共産党災害募金係
※通信欄に「豪雨災害救援募金」と記入してください。手数料は負担願います。

身近な問題 実現・・・・・・・・

グリーンハイツ地域で自治会役員をされている方より、地域にある桜公園の石の一部崩れたので一緒に担当課へ行って欲しいと依頼がありました。

早速、土木の担当者に改修を求めたところ当初1か月ほどかかると言われましたが、業者がすぐに対応してくれることに。

「雨が降ったら崩れたところから泥水が流れてくる」と心配されていましたが、5日～の大雨の前に対応してくれ、喜んでいただきました。

豪雨　地震　竜巻

災害対応こそ優先

「カジノ」より人命救助を第一に

神戸市灘区の住宅近くの土砂崩れ現場で状況を聞く日本共産党の金田峰生・兵庫県国政事務所長、味口俊之・神戸市議＝8日

西日本豪雨は死者100人を超える大災害です。近畿ではそれに加え大阪北部地震、滋賀・米原の竜巻被害の対策・救援も待ったなしです。

政府・与党は今週の国会で、カジノ実施法案など悪法強行に執念を燃やしています。しかしカジノ法案の担当の石井啓一大臣は国土交通大臣でもあります。優先すべきは豪雨災害の状況把握と対応のはず。「カジノより人命救助を第一に」こそ必要。いま政治が最優先で取り組むべきは、災害への対応です。